

人口動向

◆ 本県総人口の推移

2010年 1,706千人
2015年 1,648千人
2018年 1,614千人

◆ 社人研推計

2045年 1,204千人
2060年 978千人

※ 2060年については、社人研推計に基づき国が推計したもの

※ 推計に当たっての仮定(国の長期ビジョン準拠)

◇ 合計特殊出生率
2030年に1.8
(国民希望出生率)
2040年に2.07
(人口置換水準)

◆ 将来人口推計(※)

2045年 1,234千人
2060年 1,033千人

第1期総合戦略(H27～R1)の振り返り

「目指すべき結果(評価指標)」67項目のうち、目標達成に向けて進捗:61項目(平成30年度実績)

- 目標を達成している主な指標
市町村の相談窓口等を通じた県外からの移住者数
目標値3,000人→3,813人(H27～H30の累計)
外国人延べ宿泊者数
目標値年間43万人→83万人
- 政策効果が必ずしも十分に発現していない主な指標
保育所等待機児童数
目標値0人→244人

策定の趣旨・背景

- 第1期においては、既に目標を達成した指標もあり、一定の成果は見られたものの、人口減少傾向に歯止めがかかっていない状況である。
- 経済のグローバル化や技術革新の急速な進展、地域間競争の激化など、大きな変革期を迎えている中、本県の将来にとって重要な時期である。
- 「かごしま未来創造ビジョン」で示す「鹿児島の目指す姿」を踏まえつつ、本県の地域特性や可能性を最大限に生かしながら、地方創生の取組を更に推進する必要がある。
- 第1期総合戦略の振り返りや、「『関係人口』の創出・拡大」、「Society5.0の実現に向けた技術の活用」、「SDGsを原動力とした地方創生」、「誰もが活躍できる地域社会をつくる」など国における第2期の新たな視点等を踏まえ、第2期鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定する。

鹿児島の目指す姿(かごしま未来創造ビジョン)

「3つの鹿児島」の実現による「鹿児島に生まれてよかった。鹿児島に住んでよかった。」と実感できる鹿児島

ひとが輝く鹿児島
～地域に誇りを持ち多彩な個性と能力を発揮～

ひとが潤う鹿児島
～どこよりも幸せを実感～

ひとを魅了する鹿児島
～元気な産業と世界に選ばれる逸品を創出～

基本目標

I 「しごと」をつくる

- 鹿児島に産業・雇用をつくる
- 第一次産業や観光など重点的な振興を図る

II 「ひと」をつくる

- 鹿児島への人の流れをつくる・人を育てる
- 鹿児島で結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる
- 誰もがどこにいても活躍できる社会をつくる

III 「まち」をつくる

- 活力があり、安心・安全な暮らし、地域でのつながりがある、かごしまをつくる

取組の方向と具体的な施策

◆ 働く場の創出

- ① 農林水産業の競争力強化(「稼げる農林水産業」の実現)
ア 農林水産業の生産体制の強化
イ 農林水産業の販売力の強化
- ② 観光産業の振興
ア 戦略的なPRの展開
イ 国内外からの誘客促進
ウ 観光地域づくり・ブランディング等の推進
エ 観光関連施策の推進
- ③ イノベーションの創出と競争力のある産業の振興
ア たゆみないイノベーションによる付加価値の創出・向上
イ 起業、新分野参入や販路拡大による活発なビジネスの展開
ウ 企業立地の促進等による産業集積と製造業等の成長
エ 地域特性を生かした産業の振興
オ 建設現場における生産性の向上
カ 中小企業等の経営革新や経営基盤強化
- ④ ライフスタイルをデザインできる働き方の創出

主な「目指すべき結果(評価指標)」

- 農業産出額:5,000億円
- 県産農林水産物輸出額:300億円(R7)
- 観光消費額:3,700億円
- 延べ宿泊者数:990万人泊
- 外国人延べ宿泊者数:150万人泊
- 付加価値の創出・向上につながった企業の割合:95%
- 企業立地件数:170件(累計)
- ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる企業の割合:78%

◆ 誰もが活躍できる社会の実現、人材の確保・育成

- ① 誰もが活躍できる社会づくり
- ② 移住・交流の促進、関係人口の創出
- ③ 地域産業等を支える人材(財)の確保・育成
- ④ 次世代をリードする人材の育成
- ⑤ 教育環境の整備
- ⑥ 高齢者が健やかで生きがいを持てる社会づくり

◆ 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現

- ① 結婚、妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり
- ② 安心して子育てができる社会づくり
- ③ 子どもの夢や希望を実現する環境づくり
- ④ 子どもたちが未来に希望を持てる社会づくり

主な「目指すべき結果(評価指標)」

- 県女性活躍推進宣言企業制度登録数:200社
- 障害者就職面接会による就職件数:280件(累計)
- 市町村の相談窓口等を通じた県外からの移住者数:7,200人(累計)
- 高校生の県内就職率:現状以上の就職率(H30:52.2%)
- 農業の担い手確保数:10,000経営体
- 医師数:4,893人
- 本県からの出国者数:150千人(年間)
- 子ども食堂もポイントアップ!元気度アップ推進事業→ポイント交換グループ数:2,000グループ(年間)
- かごしま出会いサポートセンターの会員の延べ成婚数:40組
- 保育所等待機児童数:0人

◆ 時代に合った、安心・安全で活力ある地域づくり

- ① 地域づくり
- ② 安心・安全な暮らしづくり
- ③ 地域間連携
- ④ 地域課題の解決に向けたSociety5.0の実現
- ⑤ 個性豊かで魅力ある景観づくりと活力あるまちづくり
- ⑥ 豊かな自然との共生と地球環境の保全

主な「目指すべき結果(評価指標)」

- 地域共同で農地の保全活動を実施する集落割合:55%
- 地区防災計画の策定:22地区(R7)
- 全ての中継拠点(通信事業者の交換局など、光ファイバ通信の基点及び拠点となる施設。ただし、住民要望がない箇所を除く。)で光ファイバを整備済の市町村数:43市町村
- 温室効果ガス排出量:毎年度削減

総合戦略の推進

PDCAサイクルの実施

県民との協働

市町村との連携

Society5.0の実現に向けた技術の活用、持続可能な開発目標(SDGs)の理念